

中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・4 行	科学技術立国 <u>によつて</u>	科学技術立国 <u>として</u>
2	4 頁・29 行	計画 2-1 (No. 1) 基礎教養	計画 2-1 (No. 1) <u>現代の</u> 基礎教養
3	8 頁・資料 A-11 : H16 学部カリキュラムの見直し概要・5 行	新学修指導要領	新学習指導要領
4	12 頁・2 行	就職指導体制・・・希望する <u>学科専攻</u>	就職指導体制 (<u>現行の全学的な就職説明会、学科、専攻ごとの就職担当教員による支援体制</u>) ・・・希望する専攻
5	20 頁・1 行	バックグランド	バックグラウンド
6	21 頁・12 行	(平成 15 年実施)	(平成 15 年度実施)
7	26 頁・資料 B-15 : 自主学習支援の取組実績・13 行	(平成 18 年 3 <u>旦</u> 7 日)	(平成 18 年 3 <u>月</u> 7 日)
8	27 頁・7 行	平成 <u>20</u> 年度	平成 <u>19</u> 年度
9	27 頁・資料 B-16 : インターンシップ履修者及び受入れ企業	実施企業 <u>社</u> 数 91 <u>名</u> 103 <u>名</u> 131 <u>名</u> 117 <u>名</u>	実施企業 <u>社</u> 数 91 <u>社</u> 103 <u>社</u> 131 <u>社</u> 117 社
10	32 頁・37 行	実施してく	実施していく
11	33 頁・17 行	教養および <u>基礎</u> 教育・・・協力と参加を促して、	教育・・・協力と参加を促し、
12	46 頁・資料 E-7 : 学生生活環境整備の実施状況・23 行	講義 <u>等</u> (C棟)	講義 <u>棟</u> (C棟)

	頁数・行数等	誤	正
13	48 頁・33 行	(株) エヌ・ティ・ティ・ドコモ <u>(株)</u>	(株) エヌ・ティ・ティ・ドコモ
14	49 頁・9 行	大学発事業創出実用化研究開発助成事業	大学発事業創出実用化研究開発事業
15	54 頁・別添資料 10	【別添資料 10】産学連携 DAY パンフレット	【別添資料 10】産学官連携DAY <u>in</u> 電通 大パンフレット
16	62 頁・13 行	アジア <u>教育研究拠点事業</u>	アジア <u>研究教育拠点事業</u>
17	62 頁・資料 G-8 : レーザー新世代研究センターにおける主要事業概要・6 行	アジア <u>教育研究拠点事業</u>	アジア <u>研究教育拠点事業</u>
18	64 頁・資料 G-11 : 国際交流推進センター活動実績一覧・2 行	アジア (12件)	アジア (10件)
19	65 頁・資料 G-11 : 国際交流推進センター活動実績一覧 8 行	教育研究 <u>特別</u> 経費	<u>特別</u> 教育研究経費
20	65 頁・1 行	ベンチャ <u>ー</u>	ベンチャ <u>ー</u>

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 1-3・資料 A-3 : 電気通信学部 の教育方針・25 行	人間性養わなければならない	人間性 <u>を</u> 養わなければならない
2	教育 1-10・10 行	124～ <u>138</u> 単位	124 単位～ <u>139</u> 単位
3	教育 1-20・8 行	重要性 <u>を</u> 指導	重要性 <u>の</u> 指導
4	教育 1-32・13 行	質の向上があったと <u>する</u> 判断する取組	質の向上があったと判断する取組
5	教育 1-33・2 行	質の向上があったと <u>する</u> 判断する取組	質の向上があったと判断する取組
6	教育 1-33・8 行	質の向上があったと <u>する</u> 判断する取組	質の向上があったと判断する取組
7	教育 1-34・7 行	質の向上があったと <u>する</u> 判断する取組	質の向上があったと判断する取組

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-4・資料 B-1：各専攻の概要・5行	<u>事前減少</u>	<u>自然現象</u>
2	教育 2-4・資料 B-1：各専攻の概要・28行	<u>指名</u>	<u>使命</u>
3	教育 2-5・資料 B-1：各専攻の概要・17行	<u>高度コミュニケーションの社会</u>	<u>高度コミュニケーション社会</u>
4	教育 2-12・9行	<u>学部学生の専攻履修</u>	<u>学部学生の先行履修</u>
5	教育 2-17 資料 G-1:各年度修了率	<u>標準就業年限</u> (4箇所)	<u>標準修業年限</u> (4箇所)
6	教育 2-22 資料 J-1:卒業生アンケート調査、 (5)-4 アンケート文	<u>学習した内容が</u> 自体が	<u>学習した内容</u> 自体が
7	教育 2-26・4行	<u>平成18年度</u>	<u>平成17年度</u>

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 3-3・7 行	平、成	平成
2	教育 3-3・29 行	画自由闇達	自由闇達
3	教育 3-17・5 行	e-Learning活用	eラーニング活用
4	教育 3-19 資料 H-1:各年度修了率	標準就業年限 (4箇所)	標準修業年限 (4箇所)
5	教育 3-23 資料 K-1:卒業生アンケート調査、 (5)-4 アンケート文	学習した内容 <u>が</u> 自体が	学習した内容自体が
6	教育 3-26・6 行	充足率については	充足率について <u>は</u>
7	教育 3-27 資料 H-1:各年度修了率・学位取得率	標準就業年限 (2箇所)	標準修業年限 (2箇所)

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 1-2・22 行	ソフトエア	ソフト <u>エ</u> ア
2	研究 1-3・28 行	ロボティックス	ロボティクス

学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 2-6・31 行	e-Learning 推進センター	e <u>ラ</u> ーニング 推進センター